

大東中学校 環境学習プログラム学校訪問 結果報告書

[日 時] 令和5年10月31日(火) 14:30~16:00

[出席者] (1) 学校側出席者 大東中学校教頭、公民館長
(2) 市側出席者 福井市環境学習プログラム学校訪問員1名、
福井市学校教育課職員1名、環境政策課職員2名

[訪問内容] ・福井市環境学習プログラムにかかる取組の確認
・委員会活動の見学(環境整美委員会)

[講 評] ※ESDのポイントを踏まえ取り組まれているかを中心に講評しています。

<能力・態度>

批判的に考える力	①
未来を予測して計画を立てる力	②
多面的・総合的に考える力	③
コミュニケーションを行う力	④
他者と協力する態度	⑤
つながりを尊重する態度	⑥
進んで参加する態度	⑦

<概念>

多様性	①
相互性	②
有限性	③
公平性	④
連携性	⑤
責任性	⑥

概念を理解するために必要な(身につけるべき)能力・態度

I	環境の取組	能力・態度	概念
	・福井市の自然環境、地球環境に関する学習 ・節水、節電、資源の節約	③、④、⑦	③、⑤
		所感 環境整美委員会において、節電や節水を啓発するステッカーを配布し、委員を通じて全校生徒への周知を図っている。校内至る所にステッカーが貼られており、活動が徹底していると感じた。	

Ⅱ	環境の取組	能力・態度	概念
	・ごみの分別	⑥、⑦	②、⑥
		所感 ごみ分別・リサイクルに熱心に取り組んでいると感じた。ごみ出しの際に、容量チェックなどを行っており、エネルギー削減につながる取組として評価できる。	
Ⅲ	環境の取組	能力・態度	概念
	・地域と連携した分別回収、リサイクル	⑤、⑥	③、⑤
		所感 制服・体操服・雨合羽・柔道着などを回収して、再利用を行っているとのことであり、地域（PTAなど）の方と連携した取組が進められている。	
Ⅳ	その他の所感		
	・他の学校などの取組から、自校の取組に良いところを取り入れていると思われる。 ・校舎は老朽化しているにもかかわらず、教室や廊下は清潔に保たれており、取組が徹底されていることが感じ取れた。 ・委員会活動では、自らが善悪含めて取組を振り返り、委員全員で改善点を考えている。その結果が全校生徒へと展開されることを期待する。 ・節電、節水、資源の節約に関して、今後はデータを収集する工夫を行い、見える化して取組の客観的な評価につなげていくことが望ましいと考える。		

[訪問の様子]

